



# 校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校  
令和5年 7月 7日発行

## アンテナショップで かりんとうまんじゅう・甘酒等の販売開始

アンテナショップで、飲食物の販売が復活しました。  
学校が担当する金曜日は、かりんとうまんじゅう・甘酒（温・冷）  
施設が担当する水曜日は、うどん・ぜんざいを販売しています。



また、高等部生徒・施設生による販売も再開しています。お客様とのやりとりの一つ一つが学びになります。たくさんのお客様のお越しをお待ちしています。さらに、中学部生徒による販売、小学部児童の校外学習でのアンテナショップ見学と買い物も計画しています。児童生徒みんながアンテナショップの活動に携わっていきます。



## ◆ 健康の森ならではの4つの強みを生かした教育

### 広大な自然環境

高等部の作業学習では、この広大な自然の中で生徒が自分たちで栽培した材料を使って、製品作りをしています。

2年生・・ラベンダー・ローズマリーを栽培し、収穫したものを乾燥させ、細かく裁断し、ハーブマスコットを作っています。

※現在ラベンダーを乾燥中、高等部の教室周辺ではどこからともなくラベンダーの穏やかな香りが漂っています

3年生・・大豆の種を畑に撒き、育てています。収穫後に手作業で選別をして、みそを作っています。



### 寄宿舎と学校との24時間教育

本校には、寄宿舎がありますが、毎日朝と帰り寄宿舎と学校の職員が児童生徒の情報交換をしています。体調・食事の様子・排泄の状況・生活の様子・学習の様子等 気になることや指導や支援の内容を伝え合い、共通認識の上で指導を行っています。

6月は、中学部と高等部で実習がありました。いつもと違う環境で1日働く生活は、とても疲れます。「疲れから夕食があまり食べられなかった」「明日に備えて早く寝ていた」「イライラしていたので、気分転換の方法を教えた」など、24時間の児童生徒の姿を捉えて指導をしています。

